

# そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。3月定例会では、1日、4日、5日の3日間、16人の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。



**愛されるゆるキャラ  
「おりぴい」の活用を!**  
笹本 英輔（無所属）

## 今回の主なテーマ

- ▶ゆるキャラで地域活性化
- ▶公共施設予約システム

### ◆狭山市を「おりぴい」でPR

- ①中心市街地活性化事業で誕生したキャラクター、ゆるキャラの「おりぴい」を今後市のイメージキャラクターとして正式に活用することを考えているか。
- ②自治会活動や学校活動などで、市民へより良い啓発活動ができることが期待されるが、どのように考えるか。
- ③市民や市内の企業が、活動促進や企業PRのため、気軽にゆるキャラを活用できることが望ましいが、どのように考えるか。

**環境経済部長** ①ゆるキャラは、地域の活性化やPRに大いに貢献できる手段と認識している。今後、庁内の手続を経て、活用に向けて調整を図っていききたい。

- ②市民イベントでも、にぎわい創出の効果がみ込めることから、大いに活用していききたい。
- ③市のキャラクターに位置づけられた際は、手軽に活用できるよう、使用条件などを明確にし、積極的に周知を図っていききたい。市のイメージキャラクターとして活用することは、狭山市の知名度を向上させる上で有効であり、さらなる活用を促進していく。



イベントでの活躍を期待します!



**入曽駅エレベーターは  
現状のままでの設置を**  
大島 政教（無所属）

## 今回の主なテーマ

- ▶入曽駅にエレベーターの設置
- ▶入曽駅東口周辺開発の基本構想
- ▶公契約条例の情報入手

### ◆入曽駅にエレベーターの設置

- ①入曽駅エレベーター設置は、入曽駅周辺整備の基本構想と連動するのか。
- ②現在、水野地区の高齢化率は27.53%で、市内でも一番高い。このようなことから、入曽駅のエレベーター設置は基本構想確定とは別に、西武鉄道と協議していくべきではないか。

**市長** ①駅舎は入曽駅周辺整備事業の区域とは捉えていないことから、本年度末に確定を目指している基本構想とは、直接連動しないと考えている。しかし、駅前広場の位置によっては、改札や階段などの配置と大きく関わるため、エレベーターの整備は、西武鉄道が位置などを検討する必要があると推察する。

- ②これまで、県を通じて西武鉄道にエレベ

ーターの設置を要望し、直接協議しているが、基本構想ができた段階で、さらに協議を進めることとしている。エレベーターの設置は、法に基づき、西武鉄道の責務として実施してもらうことが基本である。西武鉄道から協議の申し入れがあればいつでも応じるが、市としても、引き続き申し入れをしていきたい。



エレベーターの設置が望まれる



**子どもたちを  
地域社会全体で守ろう**  
加賀谷 勉（公明党）

## 今回の主なテーマ

- ▶通学路の安全対策
- ▶認知症対策
- ▶介護保険制度改善の一環として

### ◆安心・安全に子どもたちが通える通学路

- ①通学路の緊急合同点検における、対策箇所などを記した図表を公表し、住民や学校関係者の意識を高められるようにしては。
- ②一過性の対応で終わらず、常に通学路の安全をフォローしていく体制を構築すべきと考えるが。
- ③継続的に通学路の安全対策を推進するための条例策定を要望するが見解は。

**市民部長** ①国が公表を求めている図表は、通学路安全マップとして全校で作成している。このマップは、住民や学校関係者の意識を高めるため、教育センターのホームページに掲載しており、本年度中に各校のホームページに掲載するとともに、新学期には児童生徒へ

- の指導と保護者への啓発活動を行っていく。
- ②学校から報告された、改善が必要な通学路の危険箇所の情報をもとに、担当者会議を年1回以上継続的に開催し、共通認識を持ち通学路の整備を行っていききたい。
- ③実効性のあるものとするのが重要であり、教育委員会や関係部署での研究課題としたい。



交通量が多い通学路の安全確保を



**母なる川「入間川」と  
共に生きるまちづくり**  
太田 博希（志政会）

## 今回の主なテーマ

- ▶自然と市民をつなぐまち
- ▶市民が起業するまち
- ▶人を育み文化を創造するまち

### ◆新しい公共の推進とまちづくりの未来像

- ①入間川再開発事業の基本構想は。
- ②にぎわいの創出と自然環境保全の融合は。
- ③西武鉄道や近隣市と連携して、鉄道とサイクリングロードを活用した観光レンタサイクル事業などで中心市街地活性化を見据えたまちづくりを。

**建設部長** ①狭山市駅周辺から入間川までの地の利を生かした、文化財などを巡る回遊性のある散策ルートや産業観光などを生かしたウォーキング事業、さらに入間川の遊歩道沿いの広場を利用した市民参加型のイベントなど、にぎわいや自然との融合を図る中で中心市街地への誘導と活性化を促進していく。

- ②れき河原の再生や魚道の整備で、魚や生物



入間川を生かしたまちづくりを

が本来の営みを取り戻せるよう、また、自然観察の場など自然の再生整備を行うことで、にぎわいと自然の融合が図れると考える。

**環境経済部長** ③川のまるごと再生プロジェクトのハード面の整備にあわせ、さまざまなソフト事業を模索しながら、駅、中心市街地、入間川河川敷の回遊性を高め、まちのにぎわい創出と地域文化の醸成を図っていききたい。

ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧になれない方には、FAXまたは郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。

☎04-2953-1111 内線3313